

技能検定 実技講習会C



今年から実技講習会をA、B、Cと3段階に分けて実施していくこととなりました。Aは6月28日(水)「ブランク材の製作」についての講習会を実施し、Bは7月26日(水)パナソニックの施設を借りて実際のプレス機で実技試験の課題を製作する講習会を実施しました。

最後の実技講習会Cは、技能検定の本番の直前に本番と同じ会場、同じプレス機にて本番のシュミレーション練習と位置付けました。親切丁寧に教える講習会を経て今回は親切な指導はありません。受検者は各自の課題を把握して本番のシュミレーションに臨みました。



受講者へ注意事項などの説明

参加資格は会員企業の受検者全員と一部の非会員企業の受検者(検定委員の協力企業のみ)と限定し、1級は2名(すべて会員)、2級は12名(会員9名、非会員3名)の合計14名が参加しました。

指導員は会員企業の補佐員派遣企業からお願いをし、朝田金属工業様、飯田金属工業様、カサタニ様、そしてプレスメーカーのアマダプレスシステム様からご派遣頂きました。



プレス機械の操作説明

最初に受講者に注意などの説明をして、次にプレス機メーカーの指導員から機械の操作説明と技能検定に必要な点検の項目と手順についての説明を受けます。

上記が終了したら各自でシュミレーション練習を開始して頂きました。本番を想定して最初から最後までの流れに沿って順に作業するのも、不得意な部分を重点的に繰り返して練習するのも構いません。時間の使い方は各自で自由です。

指導員は基本的に指導はしません。質問も基本的に受け付けませんが、内容によってはお答えする場合があります。特に安全面に目をくばり危険行為がある場合には即座に作業を中止させます。

な

今年の実技講習会を3段階に分けて実施してきました。受講料が高額と言うご意見もございましたが、技能検定に合格して頂くための手厚い講習会ですので決して高額とは思いません。結果が伴えば、次年度も同じように講習会を実施していく予定です。当工業会の会員企業のみが参加できますので、会員企業の受検者は今後も是非ご参加下さい。